

## 自転車で洞海湾一周

北九州のNPO法人

来月27日 参加者募集

環境問題に取り組む、北九州市の特定非営利活動法人(NPO法人)「北九州ビオトープ・ネットワーク研究会」(同市若松区)は九月二十七日に「洞海湾一周ツーリングクルージング」を開催する。

工場排水の影響で、かつて「死の海」と呼ばれた洞海湾。イベントでは沿岸を自転車で走り、魚が泳ぐ青い海に回復したことを知ってもらおう。若戸渡船を使った湾内クルージングもある。

当日は午前九時半、同市八幡東区東田二丁目の

環境ミュージアムを出発。戸畑区の市営若戸渡船の戸畑渡場から対岸の若松渡場に行き、自転車を置いた後、約一時間の洞海湾クルージング。新日鉄八幡製鉄所などの景色を船上から楽しむ。旧古河鋳業若松ビルで昼食の後、再び自転車で出発。若松区の南海岸沿いを走り、八幡西区の本城緑地、黒崎泊地などを通って、環境ミュージアムに戻る約三十キロの道のり。雨の場合は二十八日に順延。定員五十人。参加費は一人八百円。自転車やヘルメット、飲み物は各自準備する。応募多数の場合抽選。締め切りは九月十九日。メール＝part@env.kitakyu-u.ac.jp

かファクス＝093(695)3345で申し込む。住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを明記する。北九州ビオトープ・ネットワーク研究会＝093(695)3245。